

8割生活のススメ

2024年1月号

●厳しい冬がやってきました！

エアコンは最も一般的な冷暖房機器として、多くの家庭で広く使用されています。環境省では、快適性を損なわない範囲で省エネルギーを目指すために、室温を夏季28℃、冬季20℃とすることを推奨しています（設定温度ではありません）。

また、エアコン設定温度を1℃緩和した場合の消費電力量は、冷房時約13%、暖房時約10%削減されると見込まれています



●出典：環境省



●石油ストーブのエコな使い方①

ファンヒーターの性能をフルに活用するには、フィルターのお手入れは欠かせません。掃除機でほこりを吸い取ったり、ぬるま湯で洗ってからしっかり乾かしましょう。

また湿度が低いと寒く感じ、高いと温かく感じられます。加湿器などを活用して適度な湿度を保ちましょう。

●出典：省エネ型製品情報サイト（資源エネルギー庁）

●石油ストーブのエコな使い方②

人の居ない部屋は必ず消しましょう。電源をオフにしても、室温は急には下がりません。お出かけや就寝の15分くらい前に消すのがコツです。

またヒーターは、窓から離れた場所に置くと、暖かい空気が窓際で冷やされ、それが室内に循環すると効率が悪くなります。窓際に置く方が効率よく室内を暖められます。

カーテンは長い厚手のものにするとより効果的です。

●出典：省エネ型製品情報サイト（資源エネルギー庁）



杵築市は2013年度比2030年の温室効果ガス削減量を46%に掲げました。2019年にはすでに26%削減が実現できているので、残る2割削減を、生活の8割相当を目安に取り組むことで実現していきます。